

## 第 49 回 ゆうちょアイデア貯金箱コンクールについて

### 1 目的

貯金箱の作製を通じて、次代を担う子どもたちの造形的な創造力を伸ばすとともに、貯金に対する関心を持っていただくことを目的として開催しており、1975 年の第 1 回開催以来、今回で 49 回目を迎える歴史あるコンクールです。

### 2 応募期間

(学校応募) 2024 年 8 月 16 日(金)から 2024 年 9 月 30 日(月)まで  
(個人応募) 2024 年 8 月 1 日(木)から 2024 年 9 月 20 日(金)まで

### 3 応募学校総数および参加作品総数

○応募学校総数： 7,778 校  
○参加作品総数： 415,706 点

今年度は昨年度に引き続き、子どもたちの創作意欲と先生方、保護者の皆さまをはじめとする多くの方々に支えられ、約 42 万人の子どもたちにご参加いただきました。

(参考：応募状況の推移)

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
参加児童数 (人)	298,593	580,471	534,279	484,757	415,706
応募小学校数 (校)	8,536	9,837	9,350	8,685	7,778
(参考)全国小学校数 ※	19,526	19,526	19,336	18,979	18,824
応募小学校数割合 (応募小学校数/全国小学校数)	43.7%	50.4%	48.3%	45.8%	41.3%

### 4 審査

- (1) 一次審査 (2024 年 10 月)  
学年ごとに応募作品の審査を行い、240 点を選定。
- (2) 最終審査 (2024 年 11 月 27 日(水))  
一次審査で選定した 240 点の各賞を決定。

なお、審査は、後援団体関係者、協力団体関係者、教育関係者、美術専門家および主催者によって厳正に実施いたしました。

#### 【最終審査員】 (敬称略)

こばやし やすよ 小林 恭代	(文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官)
ふくなが おきむ 福永 治	(京都国立近代美術館 館長)
やまざき のぶよし 山崎 宣由	(東京藝術大学 美術学部 教授)
ゆうき まさこ 結城 昌子	(アートディレクター・エッセイスト)
つやま かつひこ 津山 克彦	(日本郵便株式会社 専務取締役兼専務執行役員)
なぐら しのぶ 奈倉 忍	(株式会社ゆうちょ銀行 常務執行役)

## 5 入賞者数

	小学校 1年生の部	小学校 2年生の部	小学校 3年生の部	小学校 4年生の部	小学校 5年生の部	小学校 6年生の部	計
文部科学大臣賞	1点	1点	1点	1点	1点	1点	6点
ゆうちょ銀行賞	1点	1点	1点	1点	1点	1点	6点
ゆうびんきょく賞	1点	1点	1点	1点	1点	1点	6点
審査員特別賞	3点						3点
すてきなデザイン・アイデア賞	219点						219点
計							240点

## 6 寄付の実施

○寄付金総額：4,157,060円（文房具1.5万点を含む）

ご参加いただいた作品1点につき10円を公益財団法人日本ユニセフ協会、独立行政法人国際協力機構（JICA）および公益財団法人ジョイセフに寄付いたします。

寄付金は開発途上国で貧困や病気に苦しむ子どもたちのための支援活動などに役立てられます。

## 7 入賞作品展示会の開催

入賞作品240点については、全国4カ所で開催する展示会で展示します。

詳細は、別紙3をご覧ください。

以上